

聖霊降臨日特祷

全能の神よ、この日あなたは、約束された聖霊の降臨によって、すべての民族、国民に永遠の命の道を開かれました。どうか福音の宣教によって、この聖霊がますます世界に注がれ、地の果てにまで広がりますように。父とともにおられ、聖霊の交わりのうちに一体の神であって、世々に生きすべてを治めておられる私たちの主イエス・キリストによってお願いいたします。**アーメン**

旧約聖書 創世記 11章 1－9節

11:1 全地は、一つの言語、同じ言葉であつた。2 人々は東の方から移って来て、シンアルの地に平地を見つけ、そこに住んだ。3 彼らは互いに言った。「さあ、れんがを作り、よく焼こう。」こうして彼らにとって、れんがが石の代わりとなり、アスファルトが漆喰の代わりとなった。4 彼らはさらに言った。「さあ、我々は町と塔を築こう。塔の頂は天に届くようにして、名を上げよう。そして全地の面に散らされることのないようにしよう。」5 主は、人の子らが築いた町と塔を見ようと降って来て、6 言われた。「彼らは皆、一つの民、一つの言語で、こうしたことをし始めた。今や、彼らがしようとしていることは何であれ、誰も止められはしない。7 さあ、私たちは降って行って、そこで彼らの言語を混乱させ、互いの言語が理解できないようにしよう。」8 こうして主は、人々をそこから全地の面に散らされた。そこで彼らは、その町を築くのをやめた。9 それゆえ、この町の名はバベルと呼ばれた。主がそこで全地の言語を混乱させたからである。主はそこから彼らを全地の面に散らされた。

詩 編 第 104 編 22－32、33節 b

22 主よ、あなたの業はいかに豊かなことか || あなたは知恵によってすべてを造られた。

地はあなたの造られたもので満ちている

23 海も大きく広々としている || その中のうごめくもの、大小の生き物は数知れない

24 そこには舟が行き交い || あなたの造られたレビヤタンも、その中で戯れる

25 これらは皆、あなたに望みを置き || その時に応じてあなたが食べ物を与えるのを待っている

26 あなたが与えると、彼らは拾い集め || 御手を開くと、彼らは良いもので満ち足りる

27 御顔を隠すと、彼らは恐れ || 息を取り去ると、彼らは息絶えて、塵に帰る

28 あなたが息を送ると、彼らは造られる || あなたは土の面を新たに作る

29 主の栄光がとこしえにあるように || 主がご自分の業を喜ばれるように

30 主が地を見ると、地は震え || 山々に触れれば、それらは煙を吐く

31 私は命のあるかぎり、主に向かって歌い || 長らえるかぎり、わが神をほめ歌う

32 私の思いが御旨に適うように || 私は主によって喜ぶ

33 私の魂よ、主をたたえよ。ハレルヤ

使徒書 使徒言行録2章1－21節

2:1 五旬祭の日が来て、皆が同じ場所に集まっていると、2 突然、激しい風が吹いて来るような音が天から起こり、彼らが座っていた家中に響いた。3 そして、炎のような舌が分かれ分かれに現れ、一人一人の上にとどまった。4 すると、一同は聖霊に満たされ、霊が語らせるままに、他国の言葉で話しだした。5 さて、エルサレムには天下のあらゆる国出身の信仰のあつい人々が住んでいたが、6 この物音に大勢の人が集まって来た。そして、誰もが、自分の故郷の言葉が話されているのを聞いて、あつけにとられた。7 人々は驚き怪しんで言った。「見ろ、話をしているこの人たちは、皆ガリラヤの人ではないか。8 どうして、それぞれが生まれ故郷の言葉を聞くのだろうか。9 私たちの中には、パルティア、メディア、エラムからの者がおり、また、メソポタミア、ユダヤ、カパドキア、ポントス、アジア、10 フリギア、パンフィリア、エジプト、リビアのキレネ側の地方に

住む者もいる。また、滞在中のローマ人、11 ユダヤ人や改宗者、クレタ人やアラビア人もいるのに、彼らが私たちの言葉で神の偉大な業を語っているのを聞こうとは。」12 人々は皆驚き、戸惑い、「一体、これはどういうことなのか」と互いに言った。13 しかし、「あの人たちは新しいぶどう酒に酔っているのだ」と言って、嘲る者もいた。

14 そこで、ペトロが十一人と共に立って、声を張り上げ、話し始めた。「ユダヤの方々、またエルサレムに住むすべての人たち、知っていただきたいことがあります。私の言葉に耳を傾けてください。15 今は朝の九時ですから、この人たちは、あなたがたが思っているように、酒に酔っているのではありません。16 そうではなく、これこそ預言者ヨエルを通して言われていたことなのです。17 『神は言われる。終わりの日に私は、すべての肉なる者にわが霊を注ぐ。あなたがたの息子や娘は預言し、若者は幻を見、老人は夢を見る。18 その日、男女の奴隷にも、わが霊を注ぐ。すると、彼らは預言する。19 上では、天に不思議な業を、下では、地にしるしを示す。血と火と立ち上る煙が、それだ。20 主の大いなる輝かしい日が来る前に、太陽は闇に、月は血に変わる。21 しかし、主の名を呼び求める者は皆、救われる。』

福音書 ヨハネによる福音書 14章8－17、《25—27》節

14:8 フィリポが、「主よ、私たちに御父をお示してください。そうすれば満足します」と言うと、9 イエスは言われた。「フィリポ、こんなに長い間一緒にいるのに、私が分かっているのか。私を見た者は、父を見たのだ。なぜ、『私たちに御父をお示してください』と言うのか。10 私が父の内におり、父が私の内におられることを、信じないのか。私があなたがたに言う言葉は、勝手に話しているのではない。父が私の内におり、その業を行っておられるのである。11 私が父の内におり、父が私の内におられると、私が言うのを信じなさい。もしそれを信じないなら、業そのものによって信じなさい。12 よくよく言うておく。私を信じる者は、私が行う業を行うだろう。そればかりか、もっと大きなことを行うであろう。私が父のもとへ行くからである。13 私の名によって願うことを何でもかなえてあげよ

う。こうして、父は子によって栄光をお受けになる。14 私の名によって願うことは何事でも、私がかねえてあげよう。」

15 「あなたがたが私を愛しているならば、私の戒めを守るはずである。16 私は父にお願いしよう。父はもうひとりの弁護者を遣わして、永遠にあなたがたと一緒にいるようにしてください。17 この方は、真理の霊である。世は、この霊を見ようとも知ろうともしないので、それを受けることができない。しかし、あなたがたは、この霊を知っている。この霊があなたがたのもとにおり、これからも、あなたがたの内にいるからである。

《25 私は、あなたがたのもとにいる間、これらのことを話した。26 しかし、弁護者、すなわち、父が私の名によってお遣わしになる聖霊が、あなたがたにすべてのことを教え、私が話したことをことごとく思い起こさせてくださる。27 私は、平和をあなたがたに残し、私の平和を与える。私はこれを、世が与えるように与えるのではない。心を騒がせるな。おびえるな。》